

名古屋市立大学病院

病院長名	松川 則之
所在地	〒467-8602 愛知県名古屋市長区瑞穂町字川澄 1
交通案内	地下鉄：桜山駅下車 3 番出口 直結 市バス：「市立大学病院」または「市立大学病院」下車

□ 病院の特徴

当院は 800 床の病床、32 の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。がん診療拠点病院や救命救急センターの指定・認定を受け、高度急性期病院・特定機能病院としての役割を果たすよう努めると共に、教育研究機関として優れた医療人の育成に努めています。また、令和 3 年には東部・西部医療センター、令和 5 年にはみどり市民・みらい光生病院、令和 7 年にはリハビリテーション病院が名古屋市立大学の医学部附属病院になり、全国最大規模の大学病院群となりました。令和 8 年度には救急災害医療センターの開棟を予定しており、より一層進化を続けております。

□ 研修プログラムの特徴

名古屋市立大学病院総合診療専門研修プログラム

多数の連携施設と診療科を豊富に用意した、大学病院ならではの自由度の高いプログラム構成が特徴です。大学病院と市中病院、診療所で 18 カ月の総合診療研修とその他各科を選択します。週 1 日は他施設での研修も可能で、補助的な総合研修を実現。臨床・教育・研究のバランスを取り、幅広い診療内容に柔軟かつ的確に対処できるような、コシの強い総合診療医を目指すよう、手厚く応援します。

<研修モデル>

1 年次	2 年次	3 年次
4 月 大学病院 総合診療科 (総合診療専門 II)	連携病院 内科 (内科)	連携病院 総合診療科 (総合診療専門 I)
5 月		
6 月		
7 月		
8 月		
9 月		
10 月 連携病院 (救急科)		連携病院 総合診療科 (総合診療専門 II)
11 月		
12 月		
1 月 連携病院 (小児科)		
2 月		
3 月		

詳細は名古屋市立大学病院総合研修センターHP を参照

http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist_prg/dept.html



□ 主な連携施設

名古屋市立大学医学部附属病院群 (東部医療センター、西部医療センター、みどり市民病院、みらい光生病院)、旭労災病院、知多厚生病院、足助病院、豊川市民病院、大同病院、稲沢厚生病院、豊田地域医療センター、一宮西病院、笠寺病院、蒲郡市民病院、いなべ総合病院、菰野厚生病院、医療法人かがやき総合在宅医療クリニック、北海道・中頓別町国民健康保険病院など

□ メッセージ

総合診療・総合内科 部長 宮崎 景

ミシガン方式でアカデミアと地域現場

美味しいところどりの

総合診療医療研修

～地域にどっぷり浸かる家庭医から
大病院での Diagnostician まで
幅広いキャリアを実現～



総合診療医は、幅広い対応力と柔軟性を持ち、診療科の垣根を超えて、患者さんやその家族の広いニーズに応えることができる医師です。高度な診断力、複合的診療に必要な総合マネジメント、多職種間のリーダーシップ、IT 遠隔医療といった先進性など、さらには地域にどっぷりつかって、患者さんに寄り添いながら輝く医師になるために幅広い研修システムを用意しています。

□ 募集要項

※名古屋市立大学病院で勤務する場合

・採用予定人数	数十人	※全領域あわせた人数であり、領域別の詳細の人数は各プログラム責任者と相談の上決定
・給与／月額	357,900 円～436,200 円	(勤務区分・各診療科の外勤の状況により異なる)
・当直回数／月	4 回程度	(診療科により異なる)
・当直料／回	24,000 円～34,000 円	
・その他	年間有給休暇 20 日間、通勤手当、超過勤務手当、共済組合、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等あり	
・応募連絡先	担当者	管理課 医療人連携・育成支援係 専攻医募集担当
	電話番号	052-858-7527
	E メール	s-kensyu@med.nagoya-cu.ac.jp